

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2014年10月8日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

北海道社保学校in室蘭まであと11日 誘いあって参加しましょう！

国保制度の改善を！ 道内各地で取り組み広がる 札幌市 国保料引き下げ署名 推進中



札幌社保協・「札幌国保・介護・後期高齢者医療110番」は、札幌市議会（12月議会）に向けて、「国民健康保険料の引き下げを求める陳情」署名に取り組んでいます。

市内の地域や団体で、学習会を開き、宣伝署名行動も行われています。10月8日昼休みには、札幌中心街で、宣伝、署名行動を行い、「本当に国保料は高い」など、多くの市民が署名に応じ、117筆集まりました。

函館社保協 市へ国保料の引き下げ、滞納処分などで陳情書提出

函館社保協と函館民商は10月6日、国保問題で函館市に陳情書を提出しました。国保料の大幅な引き下げとあわせて、滞納者には加入者の事情に応じて対応し滞納者へ差押えのマニュアルを作成すること、所得減少による減免実績が過去3年間ないことから、実効性のある減免制度など強く求めました。

そば屋を営むTさんは「市の窓口で、保険料支払いは頑張ると言っているのに、『それまでの滞納分はどうするのだ』と担当者はまったく話を聞いてくれなかった。売り上げでカバーできず、燃料費など支出を抑えるので精いっぱい。支払う意思はあるのに差押えの通知が送られてきて、二重に責められている状態」と自営業の厳しい経営の中で、高すぎる国保料支払いの困難さを切々と訴えました。市は陳情項目について後日、文書での回答を約束しました。



北海道社保学校 in 室蘭 (10月19日)

第2分科会「国民皆保険制度をいかに守るか」でも、各地の国保料引き下げや滞納制裁への取り組みなども交流します。

小講演の講師 齊藤浩司さん
(札幌社保協事務局長)

「越そう」など今後の生活を心配が寄せられました。10月19日もスーパー前で宣伝署名行動を行う予定です。

岩見沢市でも国保料引き下げ署名すすむ

岩見沢市でも、国保料引き下げ署名に取り組んでいます。

9月29日、スーパー前で行われた行動には、22人が参加し146筆の署名が集まりました。

また、市営団地などへの訪問行動では、一人ぐらしの高齢者などから、国保料の高さに加え、物価や消費税も上がり、年金も下がっていることから「どうして冬を越そう」など今後の生活を心配が寄せられました。10月19日もスーパー前で宣伝署名行動を行う予定です。



11月14日、15日 地域社保協交流集会

「国保の都道府県化問題」で全生連の辻副会長が講演

日時 11月14日(金)18時～ 15日(土)9時～12時予定

講演は2日目

場所 北海道民医連会館 3階会議室 (札幌市北14条西3丁目)

(集会の詳細は後日お知らせします。集会では2014年度の市町村調査結果なども報告する予定です)

